

調布都市計画道路3・4・16号線

(岩戸北区間)

事業概要及び測量説明会



平成30年8月24日(金)午後6時30分

平成30年8月25日(土)午前10時

狛江市都市建設部まちづくり推進課

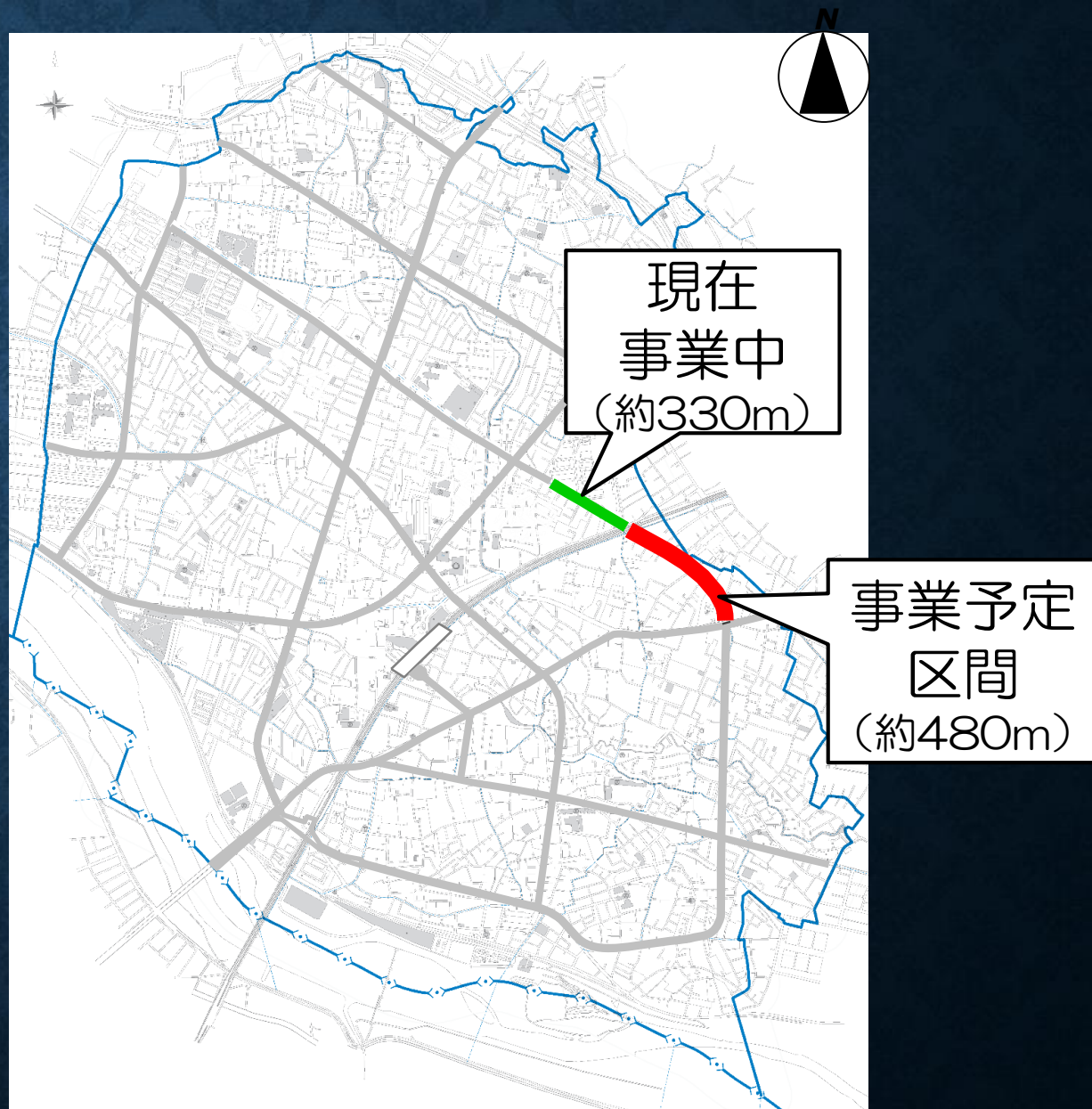
狛江市都市建設部整備課

事業概要について

調布都市計画道路3・4・16号線

事業予定区間の概要

路線名	調布都市計画道路3・4・16 和泉多摩川藤塚線
都市計画 決定	昭和37年12月22日
区間	小田急線高架下～ 世田谷通り
延長	約480メートル
幅員	16メートル
車線数	2車線



岩戸北区間の現状



岩戸北4丁目9番付近

事業の効果

- ①避難路の確保及び緊急車両のアクセスの向上
- ②安全で快適な道路空間の確保
- ③道路整備による延焼遮断機能の強化
- ④騒音・振動の低減
- ⑤将来の水道道路との接続による道路ネットワークの形成

事業の効果①

*この図はイメージです

緊急車両通行阻害



現状



通行可



広い道路を整備

事業の効果②

無電柱化

良好な都市景観の創出



無電柱化のイメージ

阪神・淡路大震災で倒壊した電柱



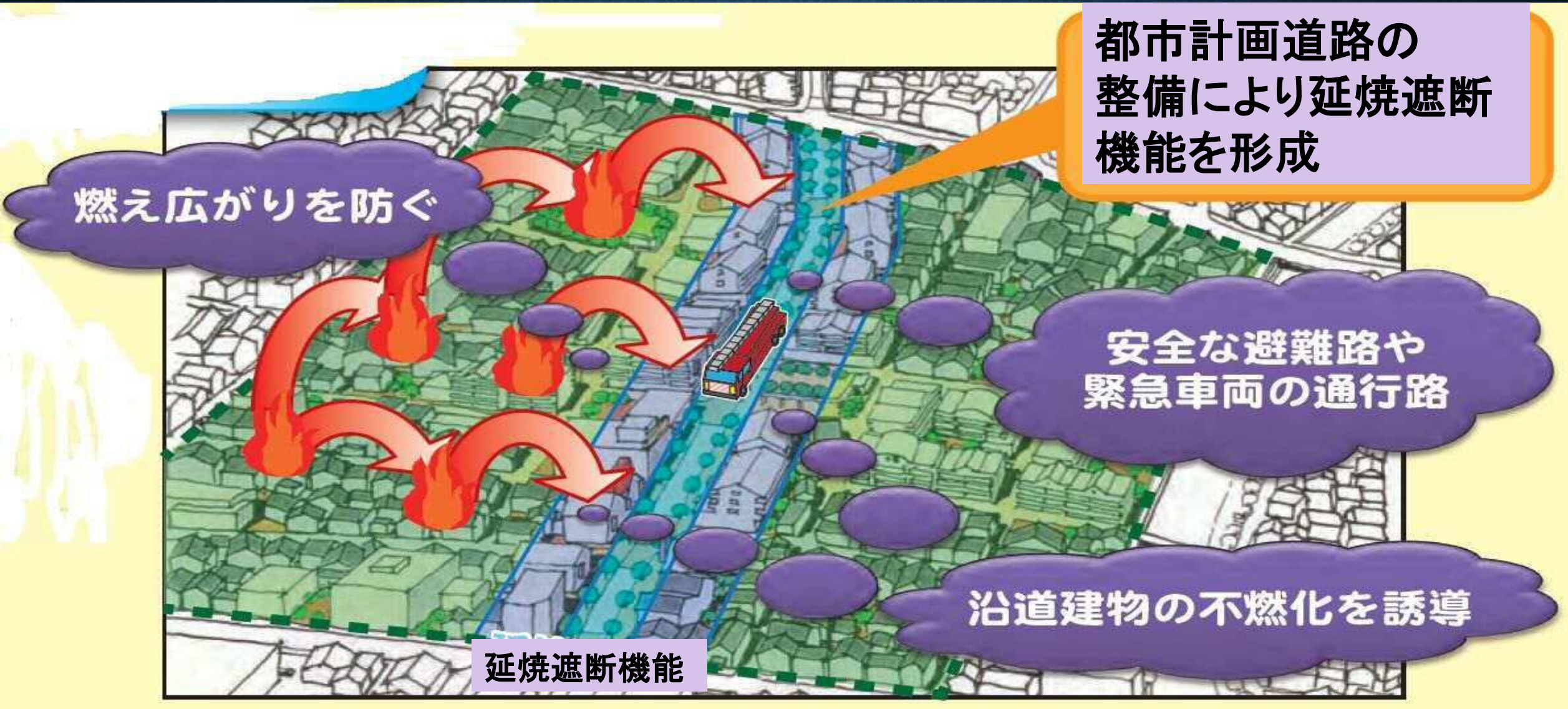
(出典：国土交通省ホームページ)



(出典：財団法人地震予知総合研究振興会資料)



事業の効果③



都市計画道路の整備により延焼遮断機能を形成

燃え広がりを防ぐ

安全な避難路や緊急車両の通行路

沿道建物の不燃化を誘導

延焼遮断機能

事業の効果④

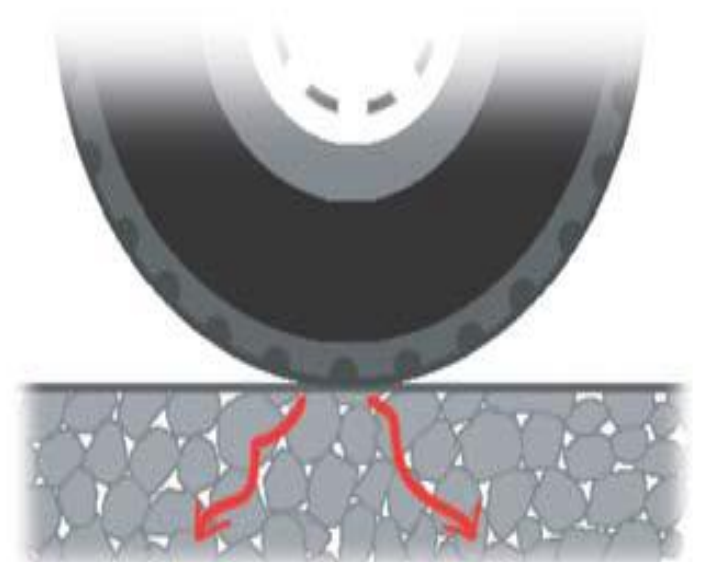
低騒音舗装の効果

(通常の舗装)



吸収
による
減音効果

(低騒音舗装)



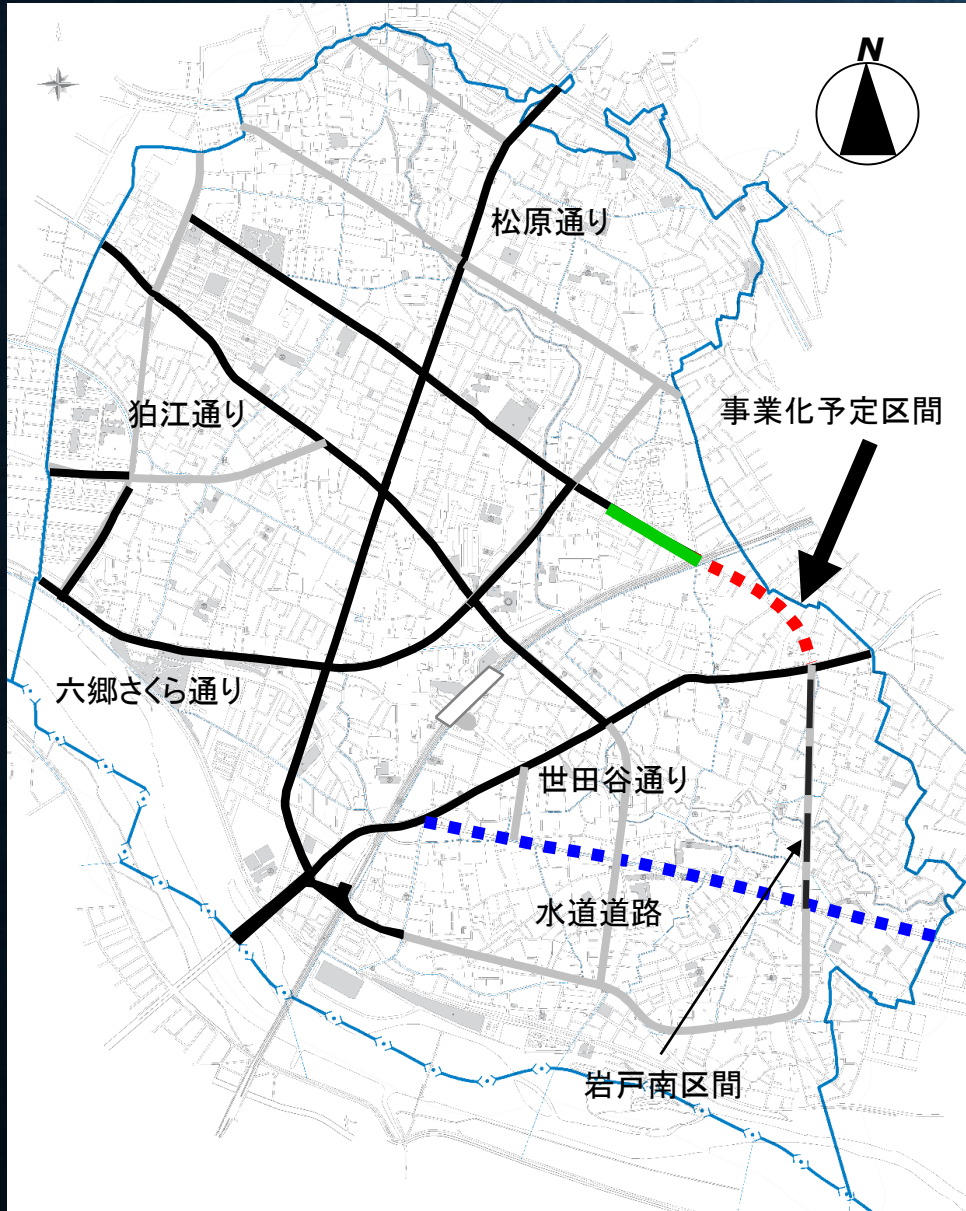
隙間の多い舗装

事業の効果⑤

水道道路との接続による
道路ネットワークの形成により



- 緊急車両のアクセス性の向上
- 災害時の緊急物資の円滑な輸送
- 住宅地に流入する通過交通の集約
- 広域交通及び市内循環の円滑化



黒の実線は整備済の都市計画道路

事業の効果



この図はイメージです

測量について

調布都市計画道路3・4・16号線

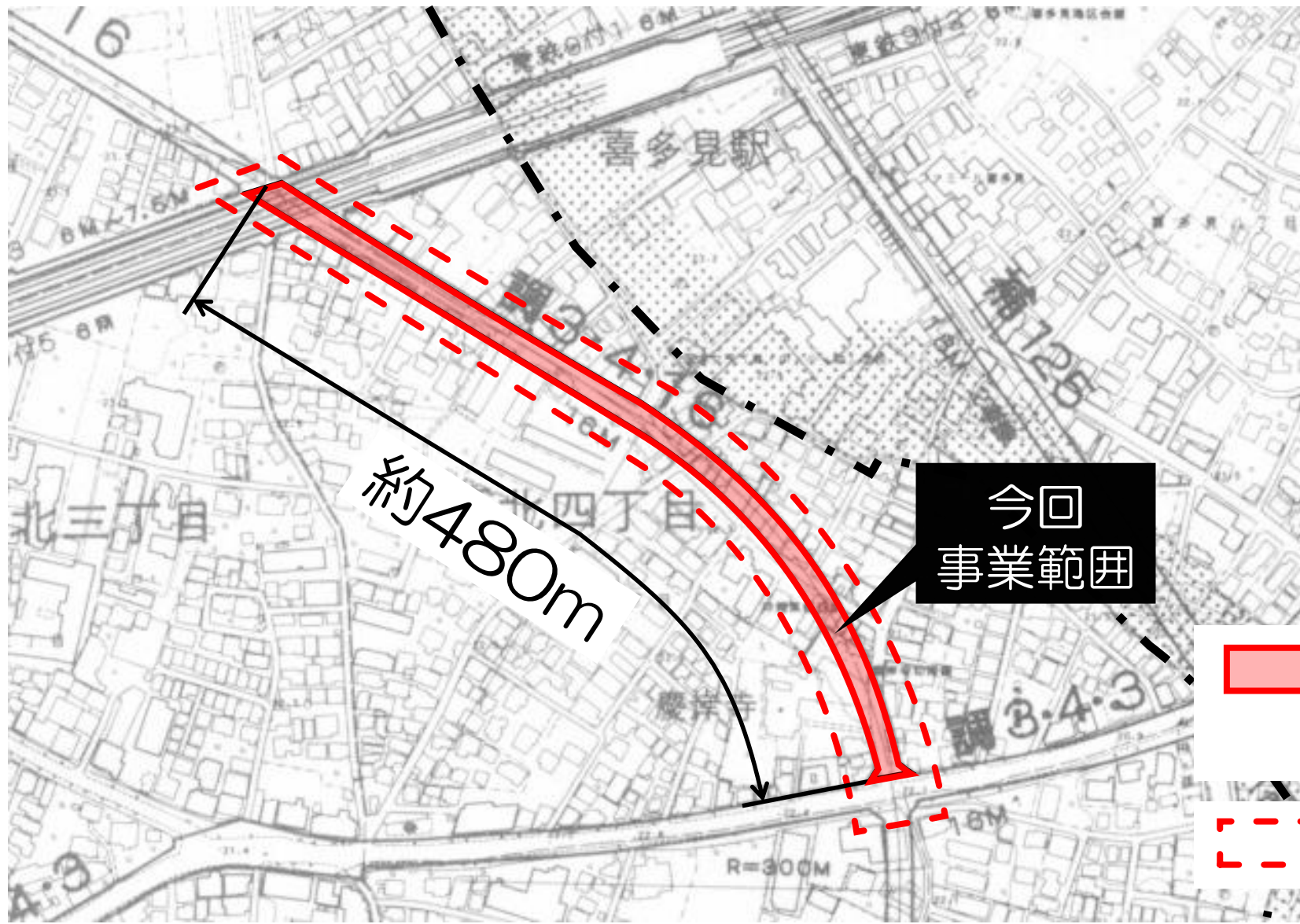
測量について

- 調布都市計画道路3・4・16号線を事業化するために、2つの測量を実施させていただきます



○現況測量について

○用地測量について

事業予定区間及び測量の範囲



現況測量は、道路整備による影響が考えられる道路予定区域から概ね30m程度の範囲を予定しています

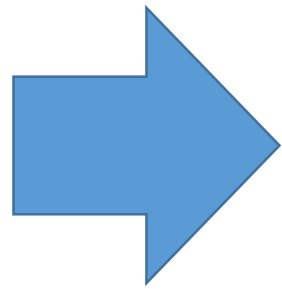
-  : 用地測量の範囲 (道路予定区域)
-  : 現況測量の範囲

現況測量の目的

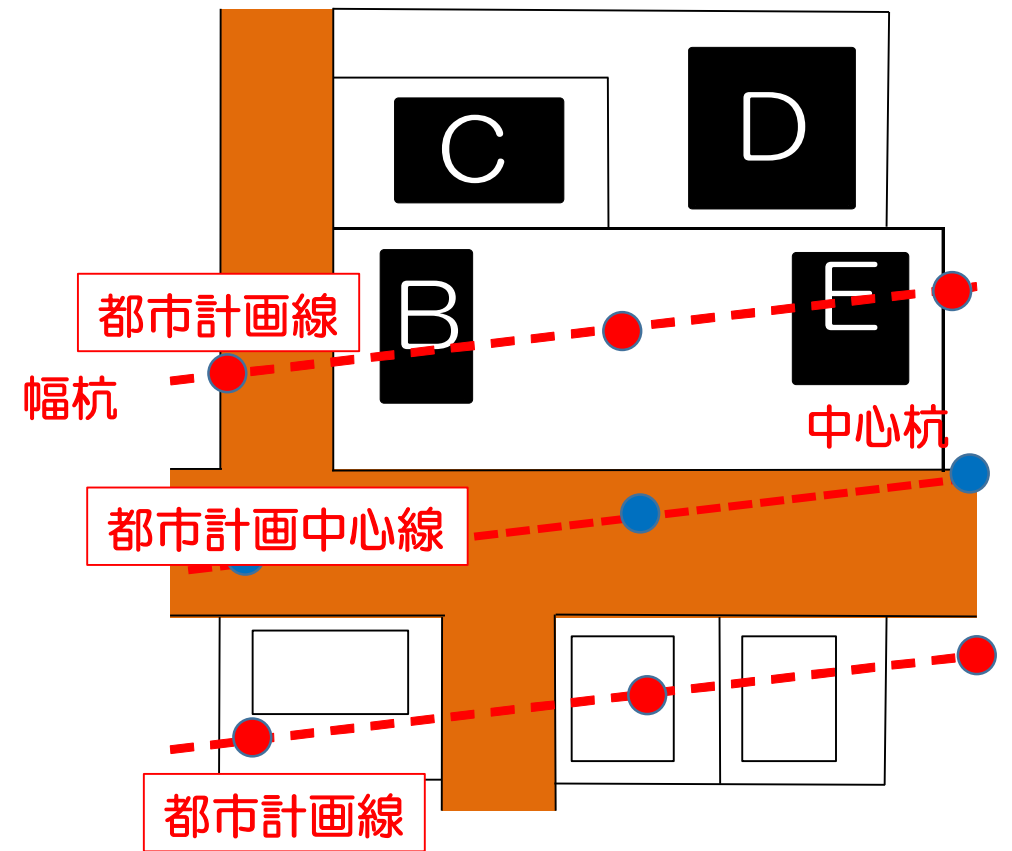
この測量は、皆様方の土地の起伏や建物の位置、周辺道路の形状等の測量を行い、その結果を現した「現況平面図」により、皆様の土地や建物と、都市計画線との位置関係を明らかにすることを目的としています。

現況測量

道路予定区域及びその周辺の土地・建物・道路形状や樹木等の位置を調査するもの



この測量により、計画道路の位置がはっきりします



この際、皆様の土地への立ち入りをお願いすることがございます。

用地測量の目的

この測量は、道路を整備するために必要となる土地について、周辺の土地との境界を確認し、道路としてご協力いただく、土地の面積を求めることを目的としています。

用地測量

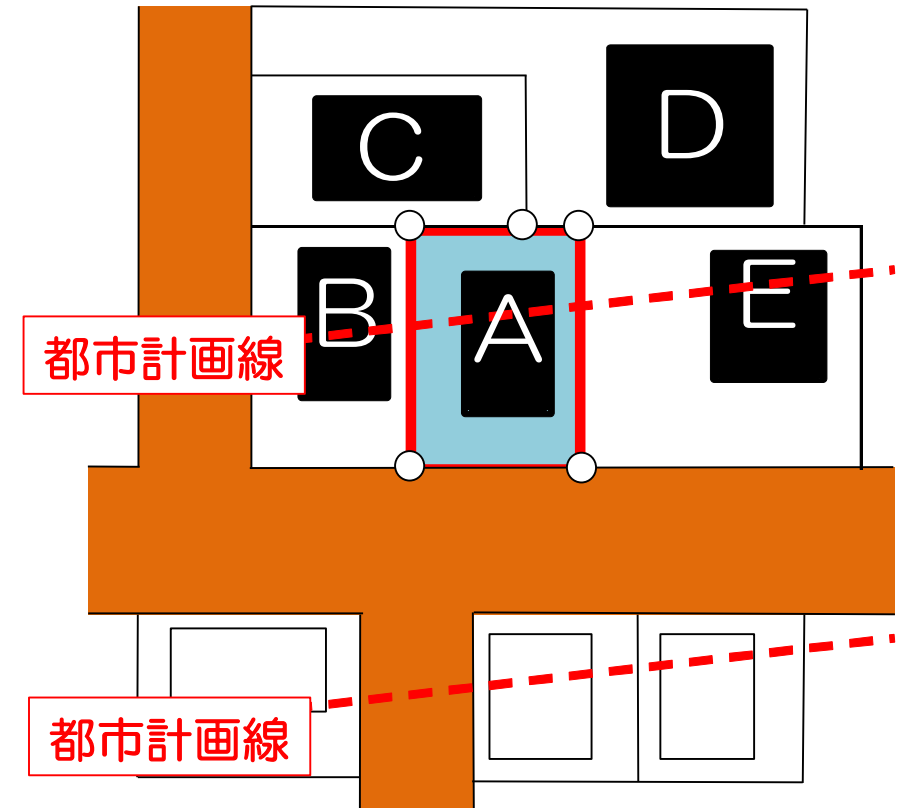
道路予定区域内に係る土地の面積を調査するもの

Aの土地の道路予定区域を調査する場合

B・C・D・Eの土地所有者立会いのもとAの全体面積と道路予定区域内の面積を確定



この測量により、道路としてご協力
いただく土地の面積が確定します。



今後の事業の流れ

事業概要及び測量説明会

現況測量の実施

用地測量の実施

事業認可取得（事業着手）

本日実施

平成31年度予定
(2019年度)

測量の際、皆様の土地への
立ち入りをお願いすること
があります。

平成32年度予定
(2020年度)

事業概要及び
用地説明会

用地折衝・協議

契約・補償

物件移転

工事の実施

都市計画道路の完成

平成32年度予定
(2020年度)

約7年

平成38年度予定
(2026年度)

皆様と協力をして安心して安全な道路づくりに励んで参りますので、
ご協力よろしくお願いいたします。

終

ありがとうございました